

令和7年度原子力防災訓練について

災害対策基本法、原子力災害対策特別措置法及び宮城県地域防災計画〔原子力災害対策編〕に基づき、令和7年度原子力防災訓練を実施しますので、お知らせします。

1 目 的

- (1) 原子力災害発生時における関係機関の防災体制や相互連携に係る実効性の確認
- (2) 各種計画やマニュアル等に基づく手順の確認
- (3) 関係機関やその要員における原子力防災技術の向上
- (4) 女川地域の緊急時対応を検証し、訓練結果を踏まえた教訓事項の抽出・改善

2 実施日

- (1) 図上訓練 令和7年11月11日（火）
- (2) 住民避難訓練 令和7年11月15日（土）
令和8年 1月24日（土）※石巻市から加美町への避難訓練のみ

3 主 催

宮城県、女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町

4 訓練項目

県・市町災害対策本部運営訓練、県現地災害対策本部運営訓練、オフサイトセンター運営訓練、緊急時通信連絡訓練、住民避難等訓練、緊急時モニタリング訓練、広報訓練、原子力災害医療活動訓練、交通対策等措置訓練、原子力災害避難支援アプリ運用訓練

5 重点事項

- (1) 原子力災害の事態進展に対応した災害対策本部の運営体制の確認
施設敷地緊急事態及び全面緊急事態（O I L 2 確定後）を含む事態進展を想定した訓練を実施し、複合災害に係る被害状況の把握・情報共有、応急対策の検討・調整手順を確認する。
- (2) 防護措置の対応方針の協議及び応急対策実施の手順確認
オフサイトセンターにおいて、関係機関との連携による防護措置の検討・調整等を行い、原子力災害合同対策協議会を通じて必要な情報共有、応急対策を実施する手順を確認する。
- (3) 「女川地域の緊急時対応」等に基づく防護措置の手順確認・検証
「女川地域の緊急時対応」に取りまとめられた避難計画等に基づく避難及び一時移転等の防護措置について、実施手順の確認や検証を行う。
- (4) 原子力防災に関する住民の理解促進
屋内退避・避難等の防護措置の実践のほか、住民のニーズに合わせた学習会の開催等により、原子力防災の重要性や防護措置の手順について、住民理解の促進を図る。

6 実施概要

- (1) 住民参加人数 約 250 人
- (2) 参加機関 国、自衛隊、警察本部、仙台市、栗原市、大崎市、加美町、色麻町など
計 80 機関・約 650 人（主催自治体含む）
- (3) 今年度訓練の主な内容

イ 図上訓練

- PAZ 住民避難に係る調整（午前：放射性物質放出前の想定）
- UPZ 住民一時移転に係る調整（午後：放射性物質放出後の想定）
- オフサイトセンターと関係市町の TV 会議を活用した情報共有

ロ 住民避難訓練

- アプリの機能を活用した住民避難の実施
- 改善工事を行った避難退域時検査場所のレイアウト検証
- 孤立地域を想定したヘリコプターによる空路避難の実施
- 孤立地域への物資供給を想定したドローンのデモフライト

7 想定

三陸沖を震源とした地震が発生し、女川町及び石巻市で震度 6 強を観測。直後の大津波警報発令に伴い、女川原子力発電所 2 号機が緊急停止。その後、機器故障によって原子炉注水機能を喪失、炉心損傷に至り、放射性物質が放出され、一時移転が必要な空間放射線量率の上昇が認められる地点が生じる状況になった。

8 訓練の中止

災害等の発生及び発生の恐れがある場合など、やむを得ず訓練の中止や縮小等を行うことがあります。訓練内容の変更・中止は、下記ウェブサイトに掲載しますので確認願います。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gentai/gentaib-kunren.html>

※本資料は、下記記者クラブに発表しています。

「宮城県政記者会」及び「石巻記者クラブ」

令和7年度原子力防災訓練の取材について（お願い）

令和7年度原子力防災訓練の取材にあたりまして、当日は下記の点について御配慮いただきますようお願いいたします。

記

- 1 取材対応が可能な日時・場所は下記枠内のとおりです。詳細は別添「令和7年度原子力防災訓練実施要領」の資料1を参照願います。
- 2 取材の際は、当日、会場の受付で名刺を提出の上、各社の腕章を着用してください。
- 3 取材時は、訓練に支障がないよう配慮するとともに、職員の指示に従ってください。
- 4 訓練進行上、各訓練項目の開始時間が多少前後する場合があります。
- 5 訓練会場及び訓練実施中の関係者へのインタビュー等は、御遠慮ください。
- 6 11月15日（土）の住民避難訓練の終了後に訓練実施結果（速報）の記者発表（投込み）を行います【16:30頃を予定】。

令和7年11月11日（火）実施分

（1）女川オフサイトセンター（牡鹿郡女川町浦宿浜字十二神 60-46）

時間：9:45～15:30【受付：9:30～9:45】

内容：県現地災害対策本部運営訓練、オフサイトセンター運営訓練、緊急時モニタリング活動訓練

※12:00頃から、県原子力防災対策担当課長が取材対応予定

（2）宮城県行政庁舎（4階：庁議室）

時間：11:30～12:00【受付：11:00～11:30】

内容：県災害対策本部運営訓練（災害対策本部会議）

※本部会議終了後、知事又は危機管理監が取材対応予定

令和7年11月15日（土）実施分

（1）登米市登米総合体育館（登米市登米町寺池目子待井 10 番地）

時間：10:00～11:30【事前説明：9:45～】

内容：避難退域時検査場所活動訓練 ※車両通行のみ（住民への取材不可）

※訓練終了後、県原子力防災対策担当課長が取材対応予定

（2）登米市中田農村環境改善センター（登米市中田町上沼字西桜場 18 番地）

時間：11:00～12:30【事前説明：10:50～】

内容：避難所運営訓練（物資供給を想定したドローンデモフライトも実施）

※参加住民2名への取材時間を設ける予定（11:35頃）

※上記終了後、県原子力安全対策課長が取材対応予定

（3）石巻市立河南西中学校（石巻市北村字小崎一 37 番地 2）

時間：9:30～9:40【撮影のみ可。問合せ対応は不可。】

内容：航空自衛隊のヘリコプターによる空路避難（着陸地点）

令和8年1月24日（土）実施分

詳細がまとまりましたら改めてお知らせします。

県現地災害対策本部運営訓練・オフサイトセンター運営訓練（女川オフサイトセンター）

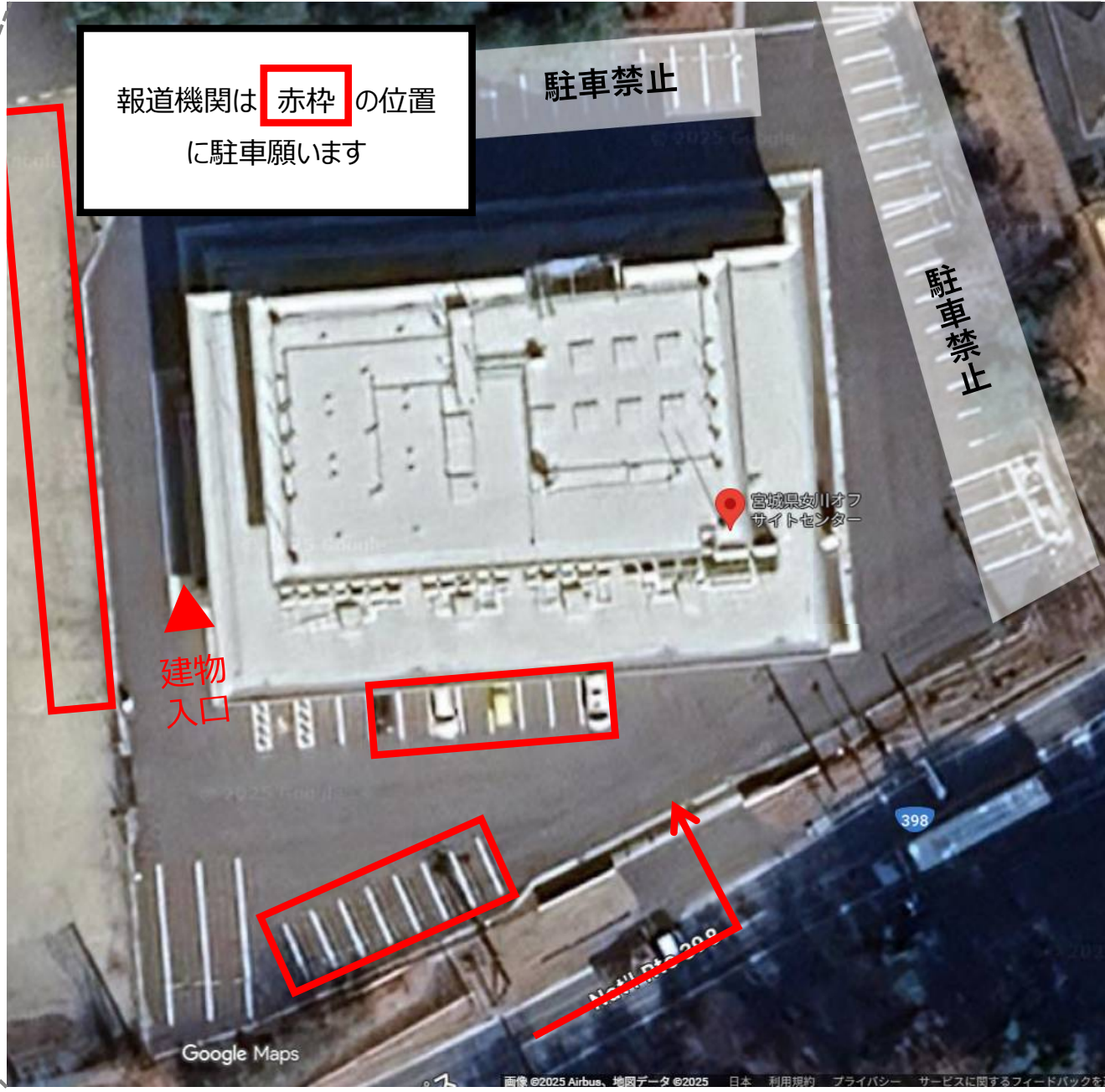
訓練日：令和7年11月11日（火）

場所：牡鹿郡女川町浦宿浜十二神60-46

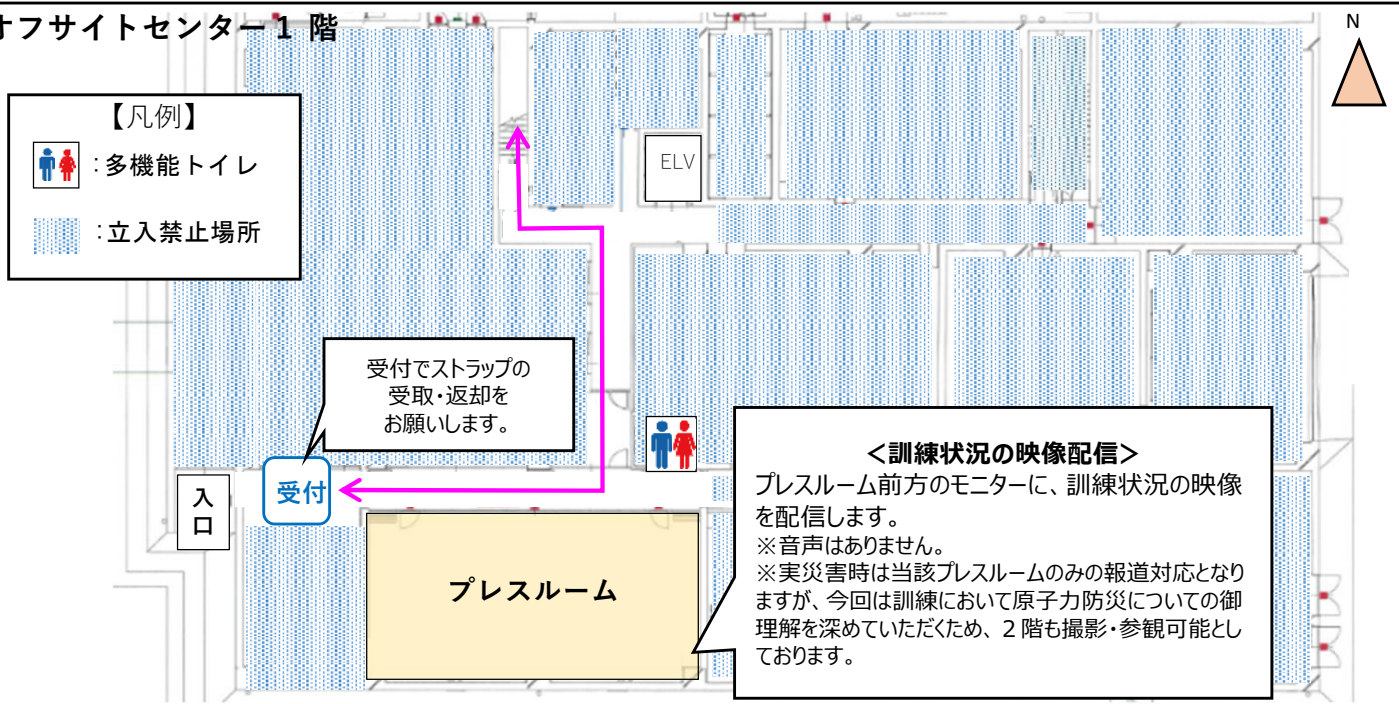
【タイムスケジュール】

- 09:30 受付開始
↓（受付場所は次ページ参照）
- 09:45 概要説明
↓
- 10:00 訓練撮影・参観
↓（撮影・参観可能エリアは次ページ参照）
- 12:00 休憩
※休憩中、希望がある場合は、1階・プレスルームにおいて県原子力安全対策課・原子力防災対策担当課長による取材対応を行います。
- 13:00 訓練再開
- 15:30 訓練終了（撮影・参観対応終了）

【駐車場所位置図】

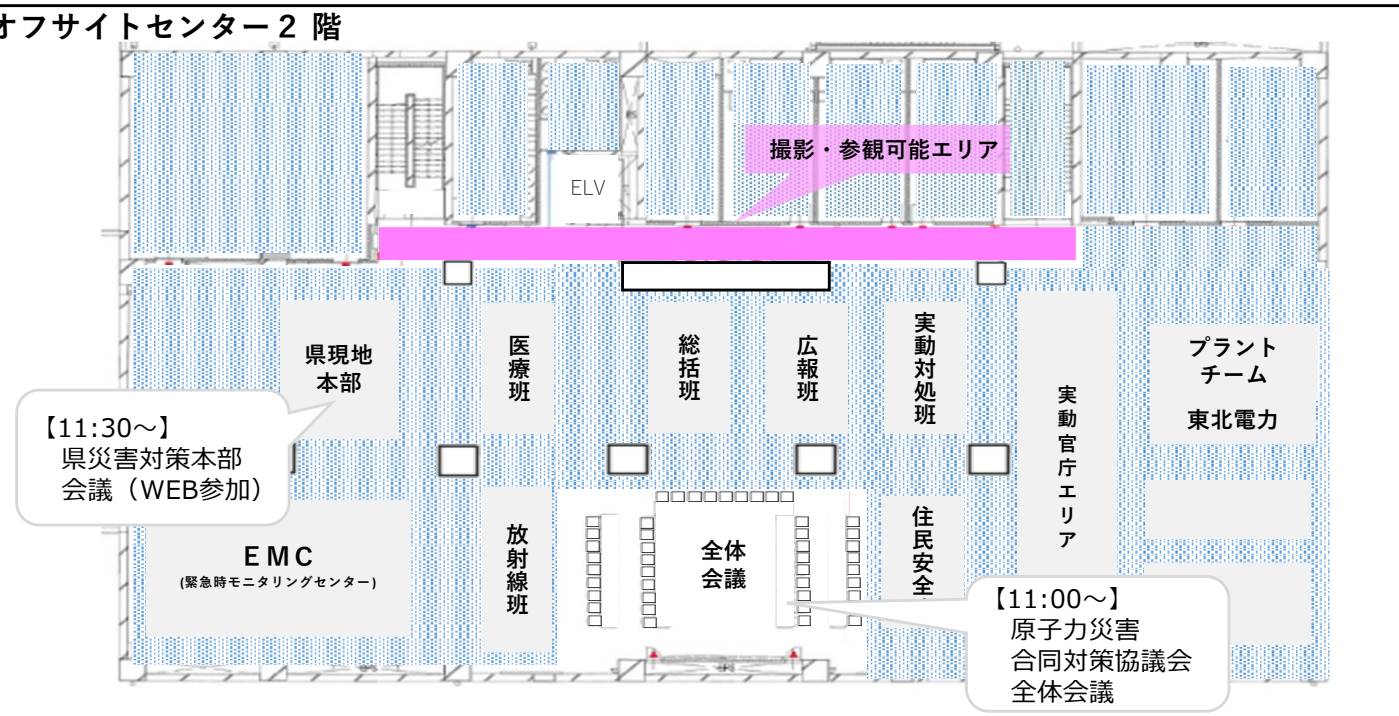


県現地災害対策本部運営訓練・オフサイトセンター運営訓練（撮影・参観時の注意事項）



- 【注意事項】
- プレスルームでの概要説明の後、担当職員が 2 階まで誘導します。
 - 撮影・参観時は、職員の指示に従ってください。
 - センター内では、受付で配布するストラップを着用願います。
 - 撮影・参観可能エリア以外には立ち入らないようお願い致します。
 - 私語等会話は、お控えください。また、訓練参加者への取材や、訓練の妨げになる行動はお控えください。
 - 建物内は飲食禁止です。
 - トイレは 1 階多機能トイレを利用願います。

- 【撮影・参観場所】
- 2 階撮影・参観可能エリア【左図】から訓練の撮影・参観が可能です。
 - 全体会議時など、担当職員が撮影・参観場所を誘導する場合がありますので指示に従ってください。



- ＜参考＞
- 10:35頃 全面緊急事態（GE）
 - 11:00～ 原子力災害合同対策協議会・全体会議
全体会議エリアにおいて 7 市町と TV 会議を接続の上、国、県、市町による GE における防護措置等を確認
 - 11:30～ 県災害対策本部会議（WEB参加）
県庁で開催される県災害対策本部会議に現地災害対策本部から WEB 会議で参加
 - 13:00～ 可搬型モニタリングポスト設置訓練（屋外）
撮影・参観を希望する場合は 1 階プレスルームに集合

県災害対策本部運営訓練（県災害対策本部会議：行政庁舎 4 階・庁議室）

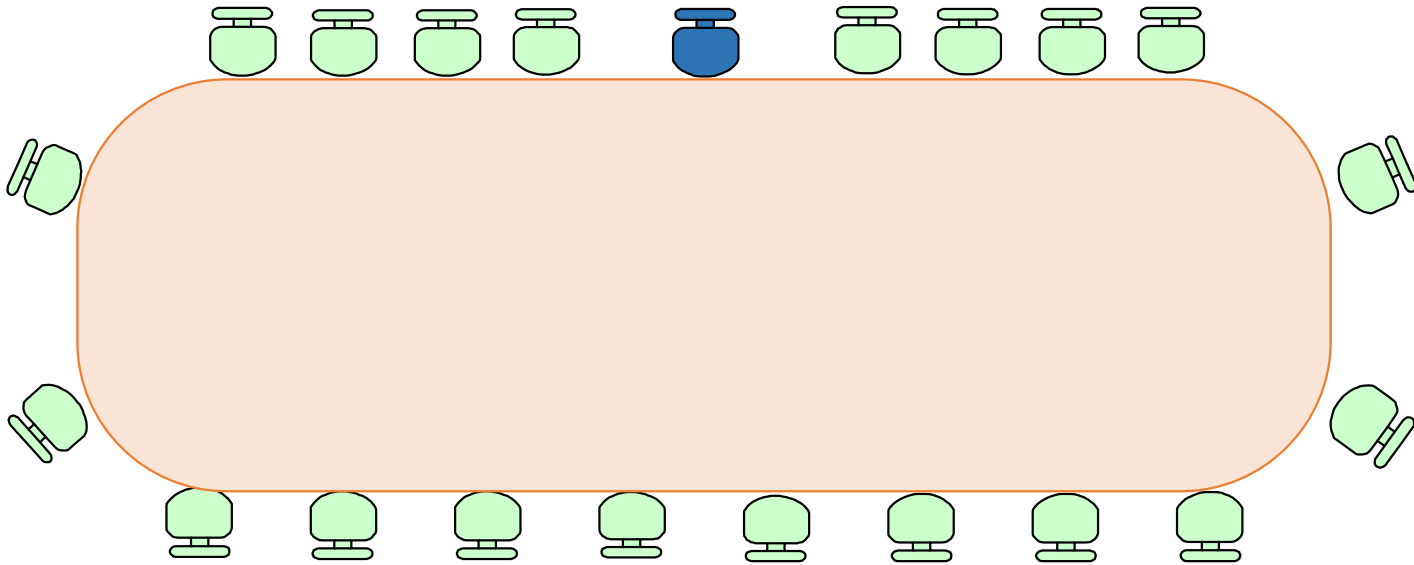
訓練日：令和 7 年 1 1 月 1 1 日（火）

場所：仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号

- 【タイムスケジュール】
- 11:00 受付開始（庁議室入口）
↓
 - 11:30 県災害対策本部訓練
↓ 全面緊急事態（GE）に至ったこと
↓ を踏まえた各部局への対応指示など。
 - 12:00 囲み取材対応

県現地災害対策本部長
オフサイトセンターから
WEB会議で参加

災害対策本部長



報道機関

住民避難訓練（避難退域時検査場所活動訓練：登米市登米総合体育館）

訓練日：令和7年11月15日（土）

場所：登米市登米町寺池目子待井10番地

【タイムスケジュール】

09:45

事前説明（参観者・報道機関向け）

↓

（受付場所は右図「会場本部テント」です）

10:00～

車両到着・検査実施（女川町住民）

10:45～

車両到着・検査実施（登米市住民）

11:10頃

汚染傷病者の救急搬送

↓

～11:30

訓練終了

【注意事項】

・訓練進行の都合上、住民への取材はできません

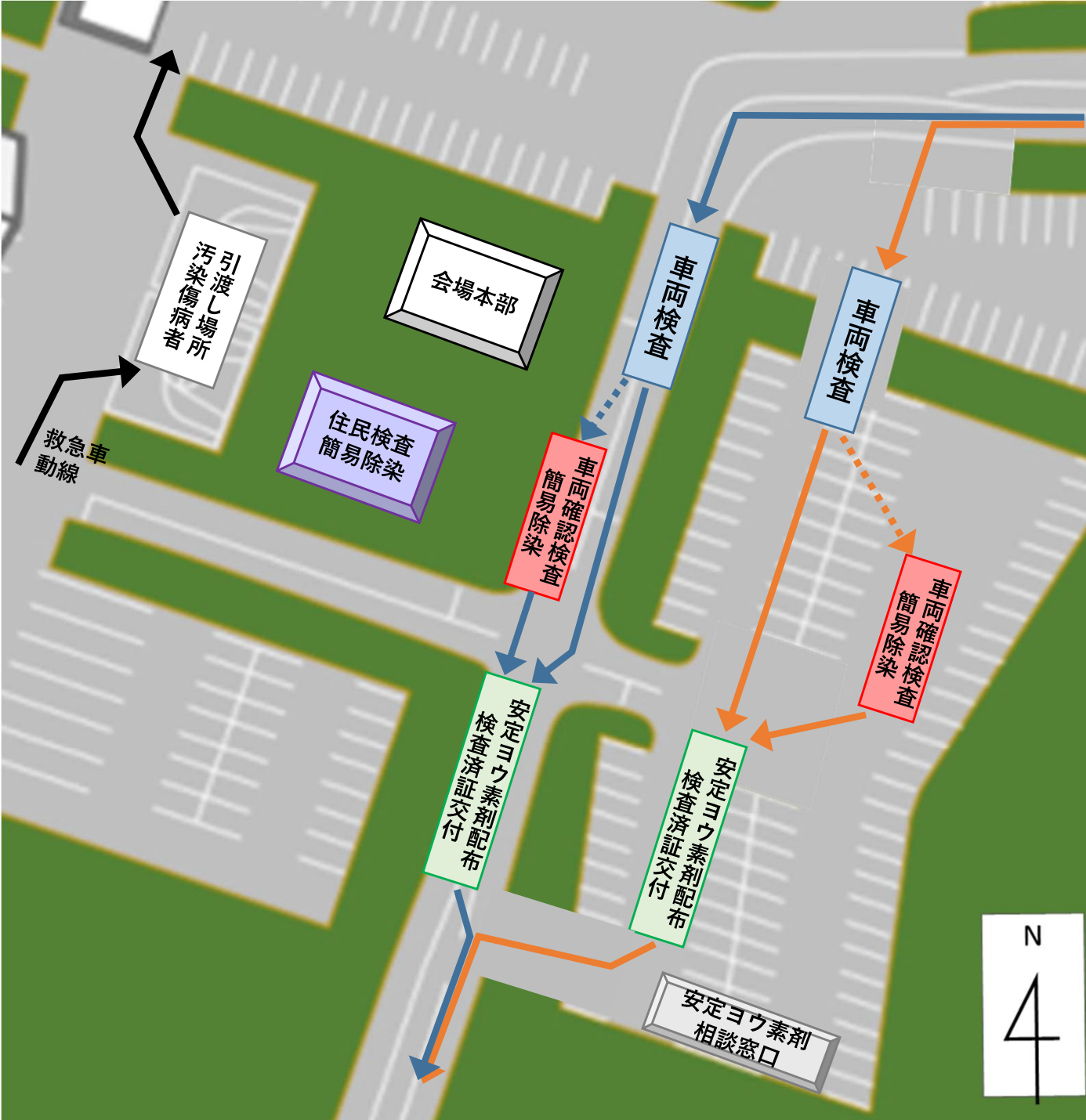
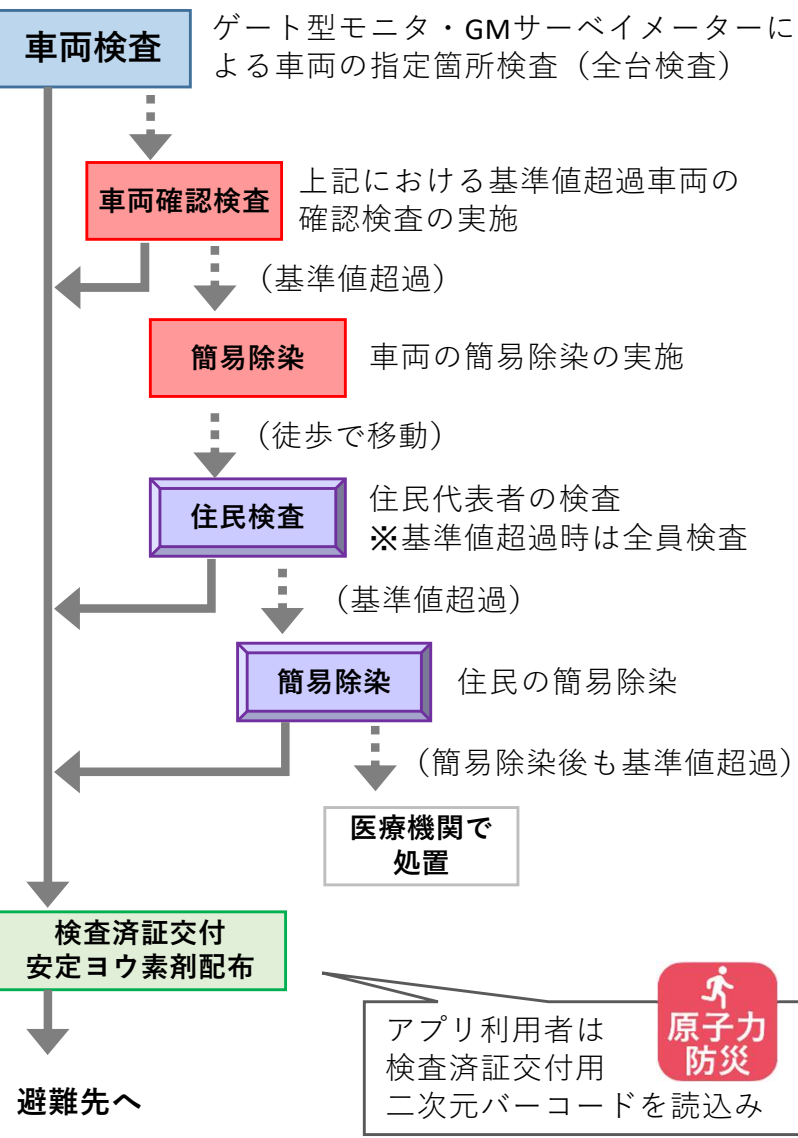
・避難所（登米市中田農村環境改善センター）もあわせて参観・取材する場合は10:30頃には移動を開始する必要があります。



避難退域時検査場所レイアウト（登米市登米総合体育館）

会場内は車両が走行します。
参観・撮影場所については、
職員の指示に従ってください。

検査の流れ

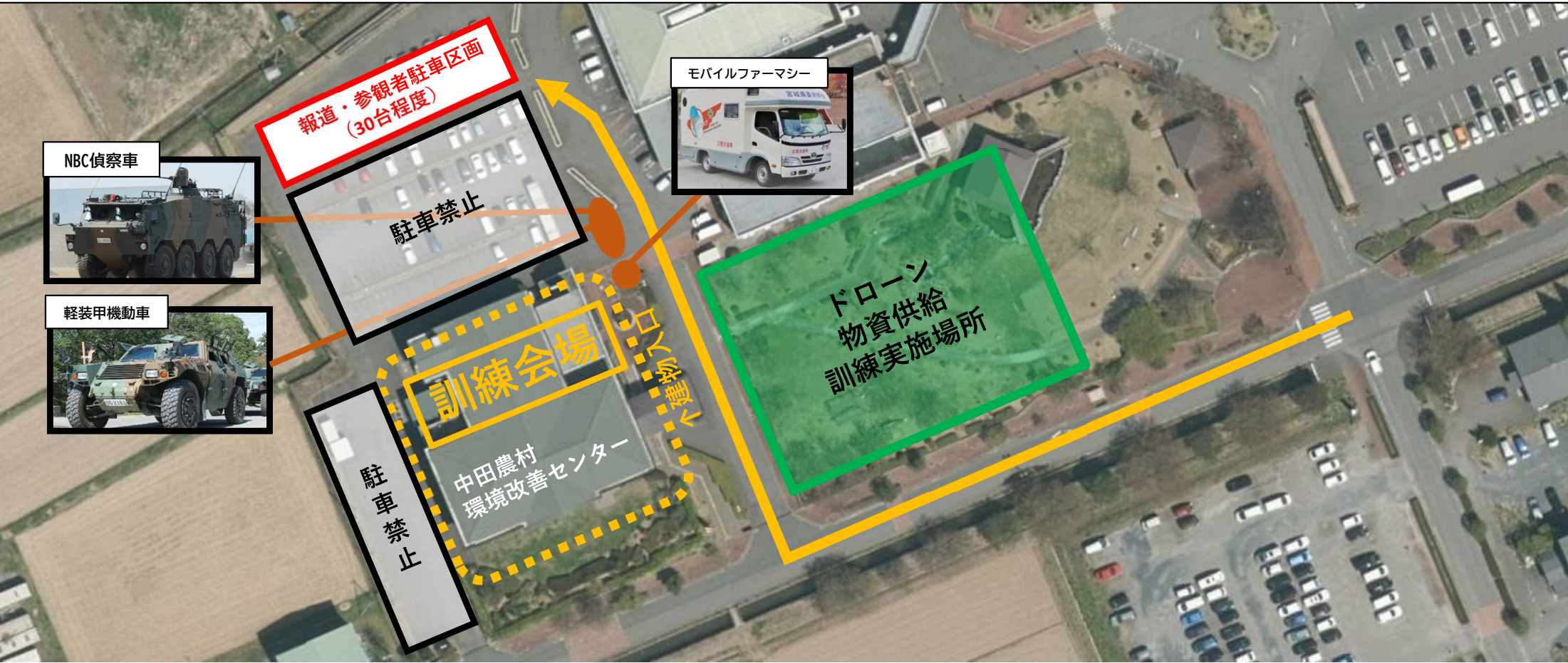


住民避難訓練（避難所運営訓練・ドローンによる物資供給訓練：登米市中田農村環境改善センター）

訓練日：令和7年11月15日（土）

場所：登米市中田町上沼字西桜場18番地

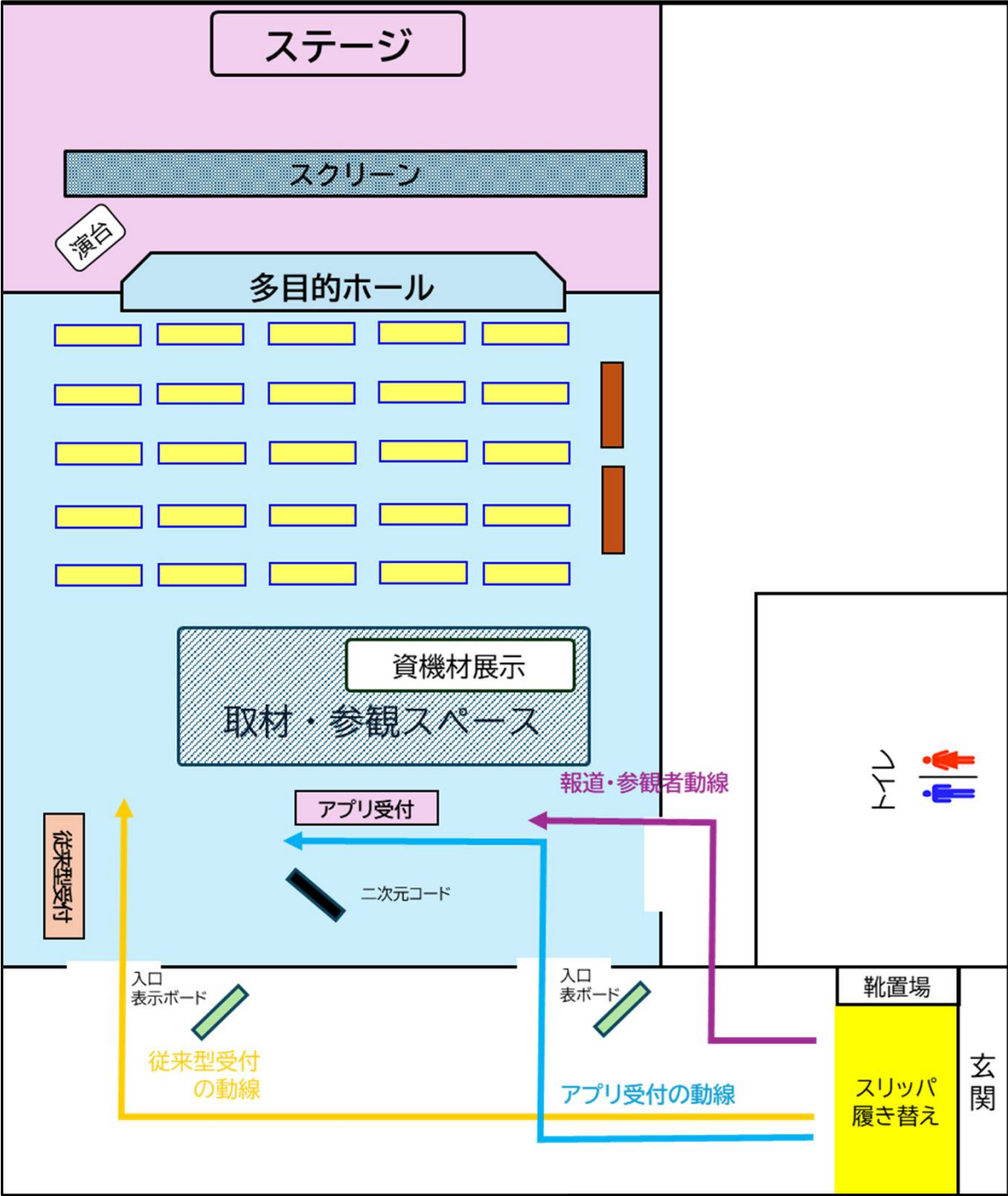
【タイムスケジュール】	
10:50～	事前説明（参観者・報道機関向け）
11:00頃～	登米市住民乗用車到着・避難所受付
11:25	登米市住民バス到着・避難所受付
11:35～	登米市住民インタビュー ※住民インタビューの時間を設けますので、住民への個別取材は御遠慮願います。
11:50～	囲み取材対応（原子力安全対策課長・登米市長）
12:10～	ドローンによる物資供給訓練



避難所運営訓練（登米市中田農村環境改善センター会場レイアウト）

- ◆ この会場は**登米市の住民避難訓練の避難所**です。
- ◆ 原子力防災アプリの利用者は、**アプリによる避難所受付**を行います。

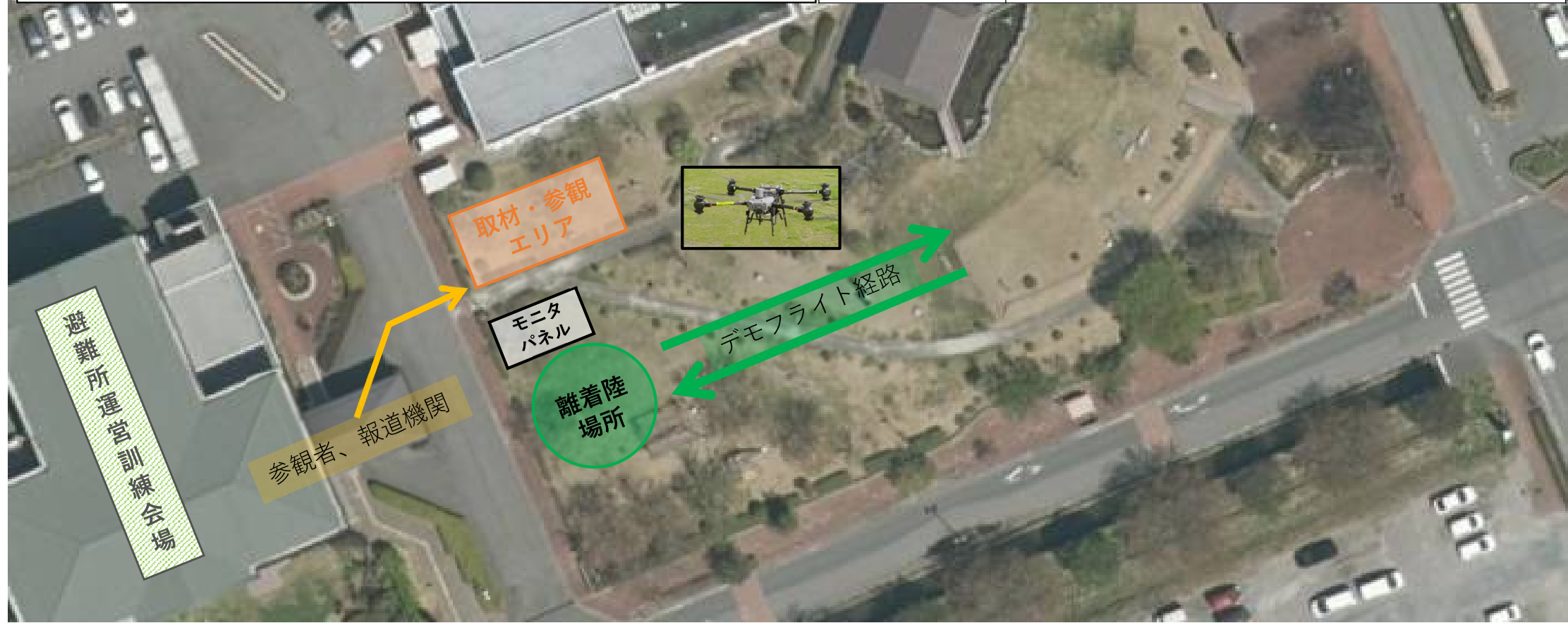
- 【注意事項】
- ◆ 住民の到着は、訓練当日の道路状況等により前後する場合があります。
 - ◆ 会場内に掲示してある避難所受付用の二次元コードを「ポケットサイン」で読まないでください。訓練参加者以外の方を避難所受付をすることになってしまいます。円滑な訓練とするためにも御理解願います。
 - ◆ 円滑な訓練進行のため、**住民への個別取材は御遠慮願います。**
※11:35～：住民2名へのインタビューの時間を設けます。
※11:50～：県原子力安全対策課長と登米市長への取材時間を設けます。
 - ◆ ドローンのデモフライトは、上記取材対応終了後に職員が実施場所まで誘導します。



ドローンによる物資供給訓練

【タイムスケジュール】	
12:05	参観者・報道機関 案内
↓	
12:10	デモフライト開始
↓	・パネルによる概要説明
↓	・物資の積載
↓	・離陸及び映像伝送
↓	・ウインチによる物資輸送及び着陸
12:30	デモフライト終了
天候等の影響により中止する場合があります。 中止となった場合は、避難所運営訓練会場で機材展示等を行います。	

使用予定機体	マルチコプター型ドローン
サイズ	2800×3085×947 mm（長さ×幅×高さ） （アーム&プロペラ展開時）
飛行時間 （最大重量時）	18分（重量負荷30 kg・デュアルバッテリー時） 8分（重量負荷40 kg・シングルバッテリー時） ※いずれも参考値
特長	貨物モードとウインチモードに対応した安全かつ効率的な運搬が可能



住民避難訓練（空路避難における着陸場所：河南西中学校）

訓練日：令和7年11月15日（土）

場所：石巻市北村字小崎一37番地2

【タイムスケジュール】

- 09:15 雄勝（旧大須小学校） 発
↓ 空路避難（航空自衛隊UH-60J）
09:30 河南西中学校 着
↓ 航空自衛隊バスに乗り換え
09:40 河南西中学校 発
↓ 陸路避難（バス）
10:00 避難退域時検査場所（鹿島台中央野球場）着
↓ 避難退域時検査
10:30 避難退域時検査場所（鹿島台中央野球場）発
↓ 陸路避難（バス）
11:30 避難所（スコレハウス：岩出山文化会館）着

